

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	星野 悦子	所属	上野学園大学・音楽学部
研究会等名称	音楽心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 20 名 (うち認定心理士 1名) 非会員 2 名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>1. 音楽心理学研究会では定例会を 2~3 か月に 1 度程度の割合で行なった。今年度はコロナ禍が続いている影響で、対面ではなくすべてリモート開催となった。例会の内容は、音楽心理学関連の海外文献を講読・議論することである。</p> <p>例会日程は以下の通りであり、最後に研究集会を実施した (下記 2 を参照)。 2021 年 6 月 20 日 第 89 回例会 (リモート開催) 2021 年 9 月 12 日 第 90 回例会 (リモート開催) 2021 年 11 月 28 日 第 91 回例会 (リモート開催) 2022 年 2 月 13 日 第 4 回研究集会 (リモート開催)</p> <p>2. 集会等の目的・成果等 研究集会は、2022 年 2 月 13 日(日曜)の午後にリモート形式で実施した。内容は以下のとおりである。 テーマ:「音楽心理学の可能性を拓く」 内容:趣旨説明 1 件 (代表、星野悦子)、話題提供 5 件 (森明日佳&藤波努、生駒忍、星野悦子、甲斐万里子、佐藤典子)。指定討論 1 件 (吉野巖)。リモートの視聴参加者は 28 名。 これらの発表の資料集として、「音楽心理学研究会論文集第 14 巻」を作成した。例年のように直接的に参加者に配布できないので、視聴者のうち送付希望者、本研究会のメンバー、およびこれまでの研究集会やシンポジウムに参加された心理学会員や関連学問領域の研究者など、約 40 名に対して、今回の研究集会内容の発信を目的に郵送した。 次年度には、日本心理学会第 86 回大会でのシンポジウムとして研究集会を企画している。</p>		

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
音楽心理学研究会				
研究集会開催日： 2022 年2 月13日(日)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	星野悦子	上野学園大学	○	
2	佐藤典子	武蔵野音楽大学	○	
3	生駒忍	川村学園女子大学	○	
4	吉野 巖	北海道教育大学	○	
5	宮澤史穂	職業総合センター	○	
6	池上真平	昭和女子大学	○	
7	甲斐万里子	和洋女子大学		
8	森 明日佳	北陸先端科学技術大学	○	
9	藤波 努	北陸先端科学技術大学	○	
10	山本敦子	三重高田短期大学	○	
11	岩宮眞一郎	日本大学	○	
12	小畑千尋	文教大学		
13	梶間奈保	島根県立大学		
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(様式5)

2022年3月24日

日本心理学会研究会

2021年度会計報告書

研究会名称 音楽心理学研究会

研究会番号 _____

助成金額 ¥15,000

年月日	項目	金額
<u>2022年3月23日</u>	研究集会の予稿集の印刷製本代として	¥24,750

支出合計 ¥24,750